









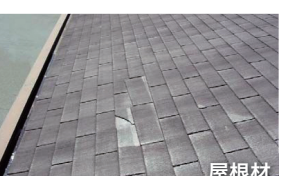
石綿(アスベスト)の 調査は済んでいますか？

災害時の石綿飛散について

- 災害時には、建築物等の倒壊・損壊による吹付け石綿等の露出などに伴って石綿が飛散するおそれがあります。
- このため、通常時から吹付け石綿等の有無を調査して把握しておく必要※があります。
※神奈川県条例において、建築物の所有者等は、通常時から当該建築物の吹付け石綿等の使用状況を調査する努力義務を規定しています。(建築物等を解体する際には、大気汚染防止法上、石綿の事前調査が必須となります。)

県は建築物石綿含有建材調査者派遣事業を行っています。

石綿含有建材の種類等について

建築物	
種類 (レベル)	具体的な使用箇所例
高 吹付け材 (レベル1)	鉄骨/梁/柱等の防火被覆材、ボイラ室等の天井/壁等の吸音材   
発じん性 断熱材等 (レベル2)	屋根用折板裏断熱材、保温材、耐火被覆材   
低 成形板等 (レベル3)	天井/壁等の成形板、ビニル床タイル、屋根材のスレート板   

調査者派遣事業の対象

対象外

【出典】目で見えるアスベスト建材(国土交通省)

工作物

【具体例】



【出典】環境省・厚生労働省チラシ(R7.3)



神奈川県

●調査のお申し込み・問い合わせは
 神奈川県 環境農政局環境部環境課 大気・交通環境グループ
 電話:045(210)4111(直通) 〒231-8588 横浜市中区日本大通1
 メール:taiki.161@pref.kanagawa.lg.jp FAX:045-210-8846

調査の
お申し込み等の
詳細は

